

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会
2002年度第2回常任幹事会議事要録

日時：2002年12月18日(水)午後1時30分～午後4時30分
場所：金城学院大学図書館 4階会議室
出席：10館15名

議事に先立ち理事校の図書館長(西原)より開会の挨拶をおこなった。議事の進行は理事校(西原)が担当し、出席者自己紹介の後、下記の議題を協議した。

議事

1. 報告事項(第1回常任幹事会(5月7日)以降の経過について)

1) 東海地区協議会・西地区部会・私立大学図書館協会関係

ア. 理事校(鈴木)より東海地区協議会・西地区部会について、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 西地区部会で検討されてきた館長・事務長会議(仮称)は、2003年度西地区部会総会后開催する予定である。

イ. 中京大学(加藤氏)より、私立大学図書館協会関係について、資料に基づき報告が行なわれた。

- ・ 海外派遣研修については、2003年8月に1名イリノイ大学に派遣する予定である。
- ・ 私立大学図書館協会加盟図書館館員名簿については、送付したこと及び追加申込みできることが報告された。
- ・ 私立大学図書館協会東地区部会で検討されているILLの料金一括処理問題については、NIIが事業計画をしているので当面国大図協の検討を注視していくことが報告された。
- ・ 「エルゼビア・サイエンス社問題に関する臨時委員会」について、解散が常任幹事会で承認された。
- ・ 2003年度全国図書館大会は11月27・28日に静岡県で開催予定である。
- ・ 第19回大学図書館部会研究集会は、2003年9月19日(金)に早稲田大学で開催される予定である。
- ・ 第64回私立大学図書館協会総会・研究大会においては、会場校の法政大学の事情で業者展示を行わないこととなった。なお、それ以降の開催大学では例年どおり行なう予定である。また、協会からの補助金180万円の使用明細を提示してもらふこととし、次年度以降の予算に反映させることもあわせて報告された。
- ・ 寄贈資料搬送事業については8件の応募があり、そのうち3件について実施が決

定された。

- ・ 「大学組織の統合について(報告)」の書式が新しく作成された。
- ・ 海外集合研修で使用するロゴを作成した。

2) 2003年度西地区部会総会について

名城大学(今井氏)より資料に基づき報告があり、2003年6月20日(金)に開催する予定であること、また会場および見学研修の説明があった。なお、参加費は5,000円を予定しているとの報告がなされた。

3) 協会賞審査委員会・研究助成委員会

愛知大学(野口氏)より、ホームページに内規規定を載せるとの報告が行なわれた。

4) 国際図書館協力委員会

中京大学(加藤氏)より、海外派遣研修に毎年1人派遣したいこと、また1月17日に企業に対しての報告会が開催されることの報告が行なわれた。

5) 協会ホームページ委員会

愛知工業大学(柏本氏)より、ファーストサーバーへの移行作業が完了し、12月より正式に利用できること、移行に伴う作業計画及び2003~4年度のホームページ委員会委員の基本的な考え方が報告された。また、理事校(鈴木)より、「WWW情報資源提供サービス実施について」の問い合わせに対し回答した内容について説明がなされた。

6) 東海地区研究会

- ・ 2002年度幹事校相山女学園大学(北出氏)より、資料に基づき報告が行なわれた。
- ・ 2003年度幹事校大同工業大学(神谷氏)より、『レファレンスについて~「レファレンス事例集」の構築と活用~』をテーマとする案を資料に基づき説明。なお、愛知工業大学加藤氏と金城学院大学鈴木を運営委員として承認していただいて開催したいとの要望が出された。

7) 東海地区協議会相互協力委員会

愛知大学(長坂氏)より、資料に基づき委員会の活動が報告された。

- ・ 2年に1回開催している相互協力実務担当者研修会を8月1日(木)~2日(金)中京大学センタービル、及び、南山学園研修センターで実施した。テーマは「これからの図書館員のための情報リテラシー」で、参加者は31大学56名(講師2名)であったことが報告された。
- ・ データベース共同トライアルを9月から11月にかけて実施。電子ジャーナルを主としたデータベーストライアルによる比較評価を22大学の参加により実施、11月8日(金)に合同説明会を開催したことが報告された。

8) 東海地区協議会情報化委員会

南山大学(笹山氏)より、資料に基づき報告が行なわれた。システム・ネットワーク化情報交換会の情報交換では1時間多く時間を取ったこと、また、情報交換会、見学会の報

告を1月に加盟館に発送し、ホームページでも閲覧できるようにするとの報告がなされた。

9) 図書館管理・運営実務責任者会議

理事校(鈴木)より、資料に基づき報告が行なわれた。2回開催したが、参加館が固定化され、多くの図書館に参加していただけないことが残念だとの報告がなされた。

10) 東海地区協議会ホームページについて

南山大学(笹山氏)より、資料に基づき報告が行なわれた。私立大学図書館協会ホームページへの移行を2003年1月からはじめ、3月にはスタートできること、また、移行の案内は理事校が出し、現在のホームページからは自動的に新しいホームページに接続できるようにする予定であることが報告された。

11) 東海地区大学図書館協議会について

椋山女学園大学(北出氏)より、資料に基づき報告が行なわれた。2002年度第2回研修会は、2003年3月名古屋市立大学川澄キャンパスで開催される予定であり、テーマは「著作権問題の現状(仮称)」であることが報告された。

12) その他

愛知学院大学(横山氏)より、2002年度私立大学図書館協会総会・研究大会の報告が行なわれた。191校349名の出席があり、地区から5大学10名の応援を得たことが報告された。また、補助金の分析をして提出するとの説明がなされた。

2. 協議事項

1) 東海地区協議会研究会会則及び運営委員会内規の修正について

理事校(鈴木)より、資料に基づき提案があり、意見を伺った。次回の常任幹事会で審議することとなった。

2) 図書館管理・運営実務責任者会議会則の制定について

理事校(鈴木)より、資料に基づき提案があり、意見を伺った。次回の常任幹事会で審議することとなった。

3) 「館灯」の館員名簿及び加盟会費について

理事校(鈴木)より、資料に基づき提案があり、意見を伺った。次回の常任幹事会で審議することとなった。

3) ホームページ掲載の東海地区協議会「概要」について

理事校(鈴木)より、資料に基づき提案があり、意見を伺った。次回の常任幹事会で審議することとなった。

3. その他

1) 東海地区協議会および関連団体2003年度行事予定表について

理事校(鈴木)より、資料に基づき説明が行なわれた。